

海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 30 年 6 月 28 日

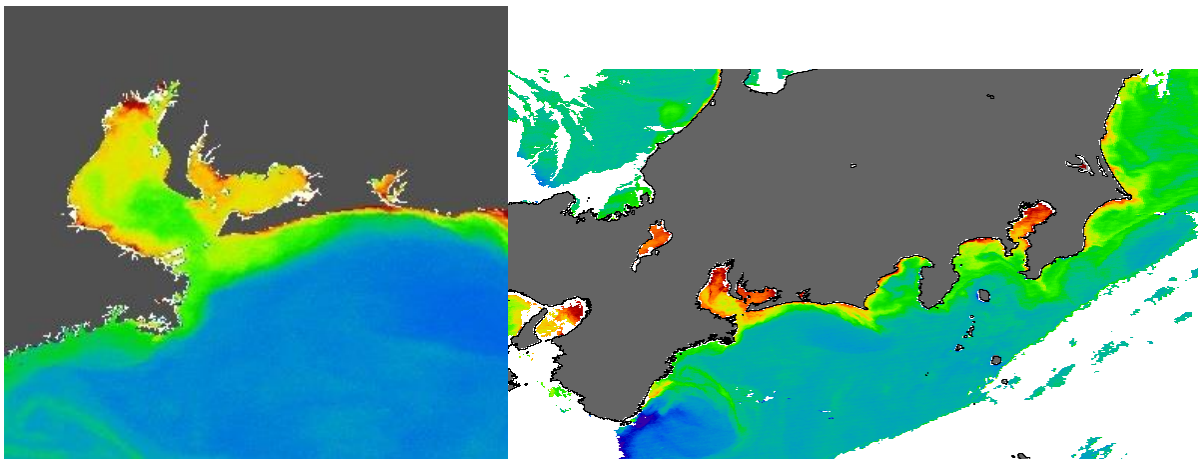
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

6 月 25 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、クロロフィル a 濃度は伊勢湾奥部、三河湾北西部で高くなっています。渥美外海では、黒潮からの暖水が流入しており、クロロフィル a 濃度が低くなっています。

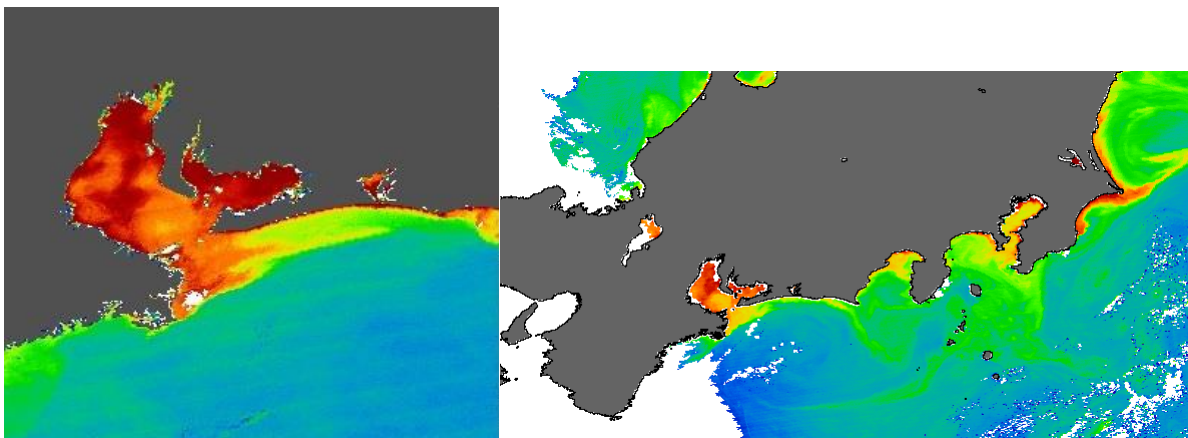
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、5 月下旬に黒潮から遠州灘沖に暖水が流入した影響により、渥美外海のクロロフィル a 濃度が低下しました、その後、6 月 10 日頃から伊勢湾、三河湾のクロロフィル a 濃度も低下しました。シラス漁は 5 月下旬から低調に推移しており、クロロフィル a 濃度の低下が影響していると考えられます。

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 東海大学 (TSIC/TRIC) 提供の MODIS 画像)

6 月 25 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布



6 月 4 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布 (広域図は 6 月 2 日)



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

平成 30 年 6 月 28 日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(6 月 25 日までのデータ)

